

一般国道115号 相馬福島道路 阿武隈東道路
「玉野トンネル工事安全祈願祭」のお知らせ
～阿武隈東道路の最後のトンネルに着手～

相馬福島道路 阿武隈東道路は相馬・福島間の急勾配・急カーブ箇所解消による交通の信頼性や速達性の向上を目的に平成16年に事業着手し、東日本大震災後は早期復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけられ平成28年の開通に向けて工事を進めております。

この度、阿武隈東道路の最後のトンネルとなる「玉野トンネル(仮称)」が着工の運びとなり、掘削開始にあたり請負者主催の安全祈願祭が執り行われることとなりましたのでお知らせ致します。

1. 日 時：平成26年9月9日（火）11：00～

2. 場 所：福島県相馬市東玉野 地内【別添図参照】
玉野トンネル福島側抗口

3. 主 催：西松建設（株）東北支店

4. 式典内容：別紙の通り

5. 玉野トンネルの概要

延長： 968m

幅員： 12.0m (1.75+3.5+1.5+3.5+1.75)

車線数： 2車線

※発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ先

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 東北地方整備局

磐城国道事務所 0246-23-2211(代表)

副 所 長 千葉 富彦 (内線204)

工務課長 岩 岩 誠 (内線411)

【式典や施工内容に関するお問い合わせ】

西松建設株式会社

国道115号玉野トンネル工事 現場事務所

電話 0244-26-5462

所 長 小倉 仁志

一般国道115号玉野トンネル工事 安全祈願祭式次第

開催日時：平成26年 9月 9日（火）11時00分より

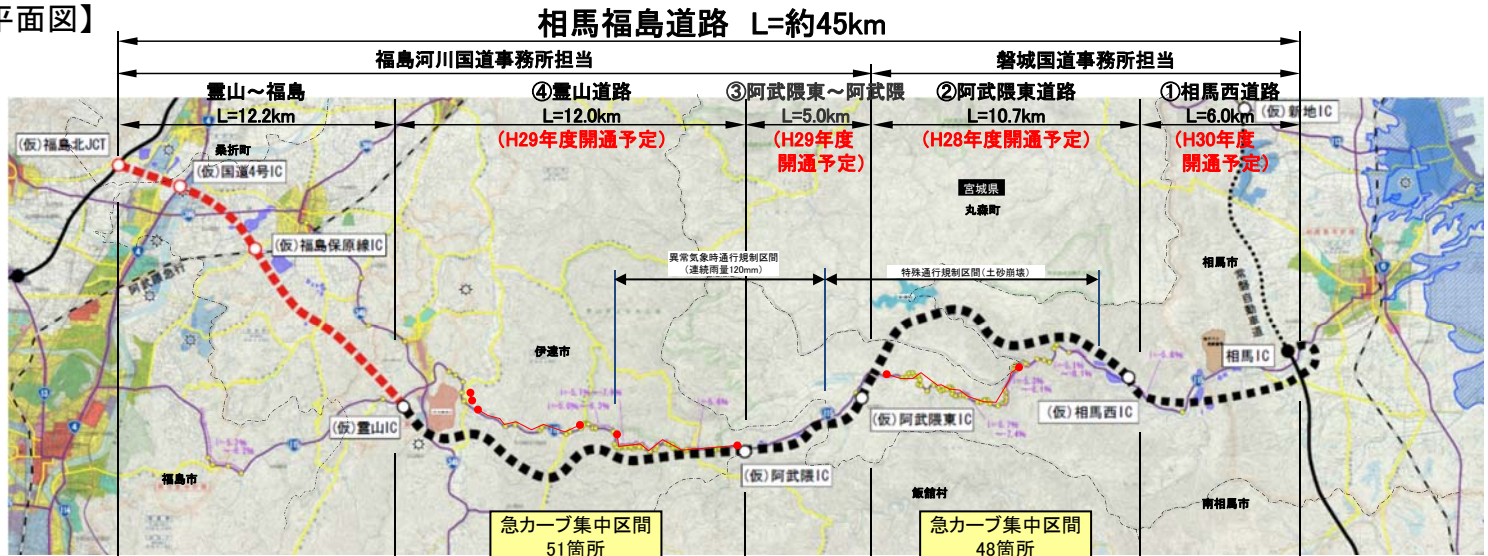
次 第

- 一、 開 式
- 一、 修 祓 の 儀
- 一、 降 神 の 儀
- 一、 献 饌 の 儀
- 一、 祝 詞 奏 上
- 一、 切 麻 散 米
- 一、 鍬 入 の 儀
- 一、 玉 串 奉 奠
- 一、 撤 饌 の 儀
- 一、 昇 神 の 儀
- 一、 閉 式
- 一、 神 酒 拝 戴
- 一、 施 主 挨 拶
- 一、 来 賓 挨 拶
- 一、 施 工 者 謝 辞

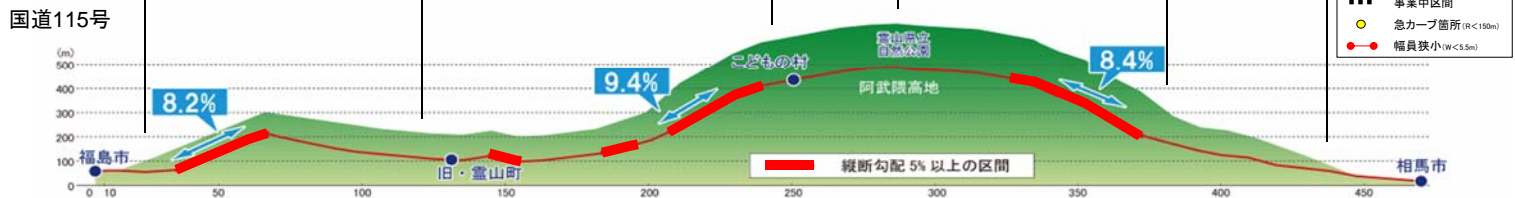
【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

【平面図】



【縦断図】



整備効果① 災害発生危険箇所を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 国道115号は、大雨による事前通行規制や自然災害等により通行止めが頻繁に発生（通行止14回/15年）
- 相馬福島道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



▼ 落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)



▼ すれ違いが困難な狭小幅員



整備効果② 迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

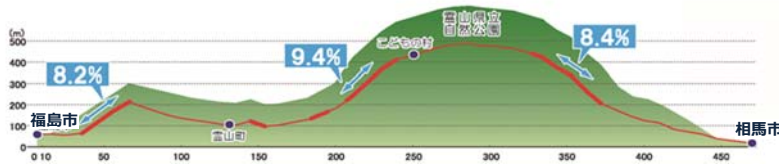
- 相馬地方広域消防本部圏（相馬市、南相馬市、新地町）における救急搬送先は、県立医大付属病院が約 8 割
- 相馬福島道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼国道115号の急勾配・急カーブ区間

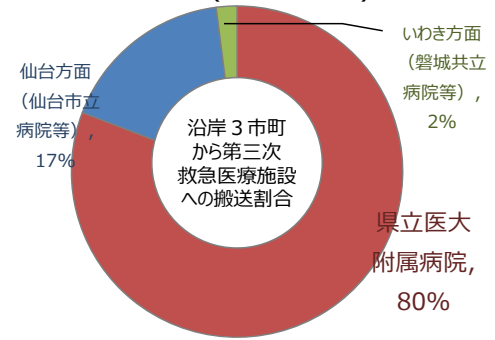


※所要時間
相馬市役所 ↔ 県立医科大学付属病院 間

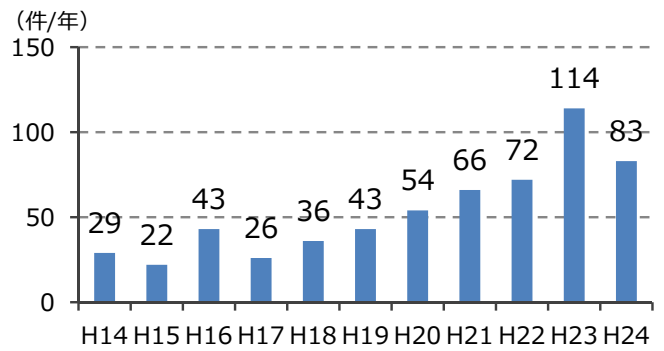
線形不良箇所 (R<150m)
N=103箇所



▼沿岸 3 市町から第三次救急医療施設への搬送割合(H21~H24)



▼沿岸 3 市町から県立医大附属病院への搬送実績

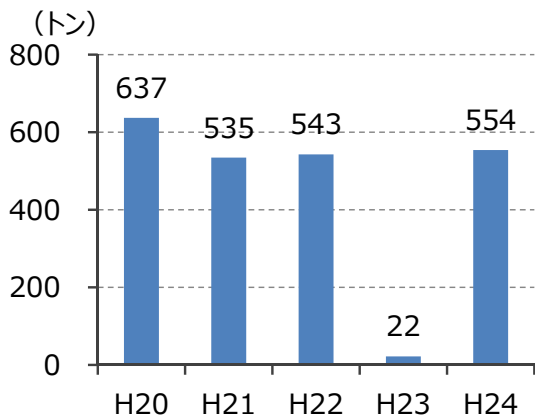


資料：相馬地方広域消防本部

整備効果③ 相馬港を活用した輸送効率化で、企業活動の活性化を支援

- 相馬港の取扱貨物量は東日本大震災以前と同程度まで回復しているものの、企業が集積する内陸部との連携が課題
- 相馬福島道路は、相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

▼取扱貨物量推移（相馬港）



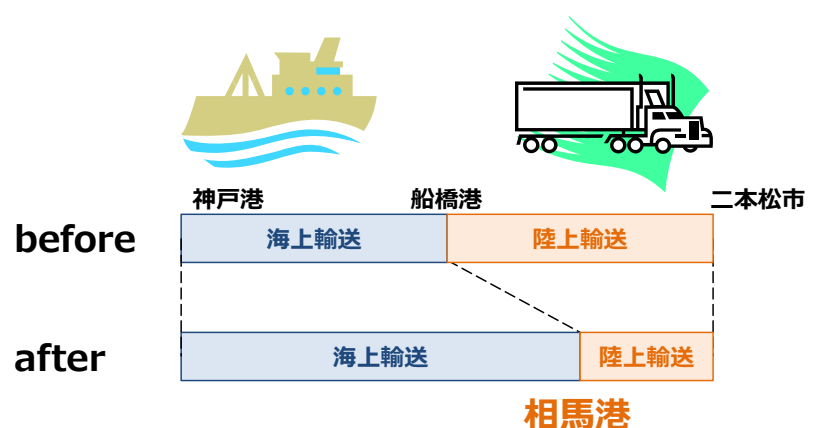
▼相馬港荷下ろし風景



《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市の I 社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用する輸送経路に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/tのコスト削減



出典：福島県相馬港利用促進協議会HP